

平成27年度全国高等学校総合体育大会
第65回全国高等学校スケート競技・アイスホッケー競技選手権大会
実施基本要項

主 催	公益財団法人全国高等学校体育連盟 公益財団法人日本スケート連盟 公益財団法人日本アイスホッケー連盟 岩手県 岩手県教育委員会 盛岡市 盛岡市教育委員会 花巻市 花巻市教育委員会 二戸市 二戸市教育委員会
共 催	読売新聞社
後 援	文部科学省 公益財団法人日本体育協会 日本放送協会 公益財団法人岩手県体育協会 公益財団法人盛岡市体育協会 一般財団法人花巻市体育協会 一般社団法人二戸市体育協会
主 管	公益財団法人全国高等学校体育連盟スケート専門部 岩手県高等学校体育連盟 岩手県スケート連盟 岩手県アイスホッケー連盟
協 賛	名鉄観光サービス株式会社

1 会期

区 分	競 技 名	期 日
開 始 式	スピード競技	平成28年1月19日(火)
	フィギュア競技	平成28年1月19日(火)
	アイスホッケー競技	平成28年1月18日(月)
競 技	スピード競技	平成28年1月20日(水)～1月23日(土)
	フィギュア競技	平成28年1月20日(水)～1月23日(土)
	アイスホッケー競技	平成28年1月19日(火)～1月22日(金)

2 会場

区 分	競 技 名	会 場
開 始 式	スピード競技 フィギュア競技 アイスホッケー競技	ホテルメトロポリタン盛岡本館
競 技	スピード競技	岩手県営スケート場内 スピードスケートリンク(盛岡市)
	フィギュア競技	盛岡市アイスアリーナ(盛岡市)
	アイスホッケー競技	盛岡市アイスリンク(盛岡市) 花巻市石鳥谷アイスアリーナ(花巻市) 岩手県立県北青少年の家スケート場(二戸市)

3 競技種別

(1) スピード競技

	距 離					団 体 種 目
	500m	1000m	1500m	5000m	10000m	
男 子	500m	1000m	1500m	5000m	10000m	2000m リレー チームパシュート
女 子	500m	1000m	1500m	3000m		2000m リレー チームパシュート

(2) フィギュア競技

男 子	シングルスケートティング
女 子	シングルスケートティング

(3) アイスホッケー競技(男子)

4 競技日程

	スピード競技		フィギュア競技		アイスホッケー競技
20 (水)	① 女子500m1回目 ② 男子500m1回目 ③ 女子500m2回目 ④ 男子500m2回目 ⑤ 男子5000m	20 (水)	女子予選 Aグループ ショートプログラム	19 (火)	第1回戦
21 (木)	① 女子1000m ② 男子1000m ③ 女子3000m	21 (木)	女子予選 Bグループ ショートプログラム 男子予選 ショートプログラム	20 (水)	第2回戦
22 (金)	① 男子10000m ② 女子1500m ③ 男子1500m	22 (金)	女子予選 Cグループ ショートプログラム 男子決勝 フリースケーティング	21 (木)	第3回戦 準決勝
23 (土)	① 女子2000mリレー ② 男子2000mリレー ③ 女子チームパシュート ④ 男子チームパシュート	23 (土)	女子決勝 フリースケーティング	22 (金)	決勝

5 競技規程

平成27年度公益財団法人日本スケート連盟（以下「日本スケート連盟」という）、公益財団法人日本アイスホッケー連盟（以下「日本アイスホッケー連盟」という）競技規則・規程並びに本大会要項によるほか、公益財団法人全国高等学校体育連盟スケート専門部（以下「スケート専門部」という）規程による。

6 競技方法

(1) スピード競技

ア 男子、女子ともに各距離ダブルトラック（チームパシュートレースを除く）で競技を行う。その競技場は、1周400mの標準トラック（Cタイプ）とする。

イ 男子、女子ともに1500m以上の距離は、カルテットスタートの競技方法を採用する。

ウ グループ分けと組み合わせ

※文中の「タイムランキング」とは、前年度及び当年度に開催された国際競技会を含む、日本スケート連盟公式競技会における当該距離の自己最高タイムランキング（平成27年12月25日付日本スケート連盟発表のもの）を指す。

- ① 第1グループは、タイムランキング上位選手8名とし、それ以外の選手を第2グループとする。
- ② 第1グループの組み合わせ及びリレー競技の組み合わせは抽選による。第2グループの選手はタイムランキングによって構成（組み合わせ）される。この時、同タイムの選手及びタイムのない選手は抽選により組み合わせられる。また、同じ組に同一校の選手が入らないように調整する。但し、同カルテット内では調整しない。これらは、スケート専門部及び実行委員会事務局により事前に抽選される。
- ③ スタート順は、タイムのない選手、次にタイムランキング下位の組から滑走し、最後に第1グループが滑走する。但し、スケート専門部及び実行委員会事務局が気象条件を勘案し、暖気等で中断等が予想される場合や、明らかに公式記録上位の選手が不利な条件になると判断した場合は、第1グループから滑走させることができる。

④ 組み合わせ後に棄権者が出た場合には、第1グループ内で独走となった組のみの再編成とし、タイムランキングでは行わない。また、選手変更は、その種目開始1時間前までに行うことができる。補欠選手は当該校の選手の位置と入れ替わり、補欠選手の自己最高タイムに基づく再編成はしない。

エ 500mはインナーレーンスタート及びアウターレーンスタートの2回の合計タイムで順位を決定する。2回目に滑走できる選手は、男子女子ともにインナーレーンスタート12位まで、アウターレーンスタート12位までの選手と、それ以外のタイム上位者を加えた合計30名とする。30番目の選手が複数いる場合は、その選手

を追加する。但し、2回目の組み合わせ後に棄権者が出た場合でも、繰り上げることはしない。

オ チームパシュートの組合せ方法については、今大会男女1500mエントリー（補欠含む）を参考にグループ分けをして滑走順を決める。

グループ分けと滑走順、エントリー数は以下のとおりである。

Aグループ（1500m2名出場）2名の出場者。グループ内での組み合わせは下位者のタイムで行う。

Bグループ（1500m1名参加）1名の出場者。グループ内でのタイムで組合せを行う。

Cグループ（1500m出場者なし）フリー抽選とする。

滑走順はCグループから滑走しタイムレースで行う。エントリー数は最大4名とする。

カ 各距離24位までと、リレー競技、チームパシュートの12位までに各1点を与える。

キ 入賞は、リレー、チームパシュートを含む各距離8位までとし、得点は1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点を与える。

ク 男女各総合（学校対抗）順位は、リレーを含む各距離の得点を学校別に合計し、その合計点により順位を決定する。但し、同点の場合は、総合6位以内に限り上位入賞の多い学校を上位とする。その決定は、より上位を有する数による。

ケ 参加資格確認のため、当該校の申込記載責任者は様式6Sにバッジ認定証の写しを貼付しなければならない。

(2) フィギュア競技

ア 競技は予選、決勝方式により行う。

【予選】：男子クラス・女子クラスともにショートプログラムにより行う。

ISUジュニアの課題を適用する。

【決勝】：男子クラス・女子クラスともにフリースケーティングにより行う。

ISUジュニアの男子及び女子のバランスのとれたフリースケーティングを適用する。

イ 選抜方法

① 男子クラス・女子クラス予選の得点のそれぞれ上位24位までの選手が決勝に進出する。

② 参加人数が、男子クラス・女子クラスそれぞれにおいて48名以上の場合は、2つ以上の組に分けて予選を行う。

③ 予選の組分け方法

当該年度の全日本フィギュアスケート選手権大会出場選手、当該年度の全日本フィギュアスケートジュニア選手権大会上位12位までの選手、前年度の本大会上位12位までの選手を、前記大会順、入賞順に2つ以上の組に振り分け、それ以外の選手は、バッジテスト級ごとにそれぞれ抽選で2つ以上の組に分ける。組分けの抽選は、技術代表、スケート専門部及び実行委員会事務局の責任において事前に行う。組分け後に棄権者が出た場合でも、組の再編成は行わない。

ウ 採点方法

ISUジャッジングシステムで行う。

エ 滑走時間

① 男子クラス 予選 ショートプログラム (2分50秒以内)

決勝 フリースケーティング (4分00秒)

② 女子クラス 予選 ショートプログラム (2分50秒以内)

決勝 フリースケーティング (3分30秒)

オ 成績

① 個人成績

決勝進出者については、予選の得点と決勝の得点の合計点により個人順位を決定する。同点の場合は、フリースケーティングの得点が高い選手を上位とする。決勝へ進出できなかった者については、決勝進出者の最後の順位に続けて、予選の得点により個人順位を決定する。同点の場合は、技術点の高い者を上位とする。

② 総合成績

個人順位の逆転法（最下位の順位点を1点とし順位が一つ上がるごとに1点ずつ加点していく）により個人に順位点を与え、順位点を学校別に集計し、総合順位を決定する。但し、同点の場合は上位者のいる学校を上位とする。

(3) アイスホッケー競技

ア トーナメント競技方法により、1位、2位、3位（2校）までを決定する。

イ 組み合わせ抽選は、スケート専門部、岩手県アイスホッケー連盟、実行委員会事務局合同での事前抽選とする。

ウ 組み合わせ抽選の際、前回大会1位、2位、3位（2校）の学校をシードし、地区は考慮しない。

7 引率・監督

(1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。

- (2) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。但し、各都道府県における規定があり、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。

【補足事項】

- (1) スピード競技の引率責任者は、当該校の教職員とする。ただし、やむを得ない事情により当該校の教職員が引率できない場合は、当該学校長から委嘱された他校の教職員が引率することができるが、その際には参加申し込みに委嘱状の写しを添付すること。監督・コーチは当該学校長が認める指導者とし、当該学校長から委嘱された外部指導者も認める。その際、引率責任者と十分な打ち合わせをすること。
- (2) フィギュア競技の引率責任者は、当該校の教職員とする。監督は引率者が兼任するものとし、当該校の教職員とする。但し、やむを得ない事情により当該校の教職員が引率できない場合は、当該学校長から委嘱された他校の教職員が引率することができるが、その際には参加申し込みに委嘱状の写しを添付すること。
コーチ(インストラクター)は当該学校長が認める指導者とし、当該学校長から委嘱された外部指導者も認める。その際、引率責任者と十分な打ち合わせをすること。
- (3) アイスホッケー競技の引率責任者及び監督は、当該校の教職員とする。コーチ・トレーナーは、当該学校長より委嘱された者であること。
- (4) 引率責任者は、選手の全ての行動に対して責任を負うものとする。

8 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は各都道府県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、各都道府県スケート連盟、アイスホッケー連盟を通じてそれぞれ日本スケート連盟または日本アイスホッケー連盟に登録された者であること。
- (3) 年齢は平成8(1996)年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) 同一学校であっても、チーム編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。但し、一家転住等やむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
- (6) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加を認める。
- (7) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (8) 参加資格の特例
ア 上記の(1)・(2)に定める生徒以外で、大会参加資格を満たし、かつ都道府県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定にしたがい大会参加を認める。
イ 上記の(3)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

[大会参加資格の別途に定める規定]

9 参加制限

- (1) スピード競技
ア 出場は1校1距離2名以内とし、補欠は1名とする。また個人の出場制限は2距離以内(リレー・チームパシュートを除く)とし、補欠も1距離と見なす。
※1選手の最大エントリー数個人種目(2距離以内)の他リレーとチームパシュートの4種目とする。
イ リレーは登録6名以内とし、出場者はそのうち4名とする。
ウ チームパシュートは登録4名以内とし、出場者はそのうち3名とする。
エ 申し込み選手のほか、男女別に監督1名とする。コーチは1名以内とする。
オ 各都道府県スケート連盟を通じて日本スケート連盟に登録された者であり、スピードスケートバジテスト及びショートトラックバジテストC級以上の資格取得者であること。
- (2) フィギュア競技
ア 共通の参加制限
① 平成27年9月1日現在、日本スケート連盟フィギュアスケートバジテスト男子6級以上、女子6級以上の資格取得選手であること。但し、女子6級取得選手については、下記「イ」の参加制限を課す。
② 出場は、1校男女それぞれ、選手3名、補欠1名以内とする。補欠との選手変更は、予選滑走順抽選までに文書で届け出た場合のみ認める。
③ 申し込み選手のほか、監督(引率者が兼任)は、1校男子クラス、女子クラスについて、それぞれ1名以内、インストラクターは参加選手1名に対し1名以内とする。
④ 都道府県代表特別枠

男子6級以上、女子6級以上の資格による出場者がいない都道府県については、特別枠として都道府県代表、男女それぞれ1名の選手の出場を、男子5級、女子5級取得選手に限り認める。

イ 女子6級取得選手の参加制限

① 各都道府県推薦枠

6級取得選手出場総枠を、各県の6級登録選手数を基に、全国高体連スケート専門部フィギュア競技委員会が各県に比例配分し、各県の6級取得選手出場枠を決定する。

② 特別推薦枠

a 開催県推薦枠

開催県の6級取得選手には、出場の枠を与える。

b フィギュア競技委員会推薦枠

フィギュア競技委員会が選考の上、6級取得選手に出場の枠を与える場合がある。

(3) アイスホッケー競技

ア 申し込み選手のほか、監督1名、コーチ1名、トレーナー1名以内とする。

イ 各ブロックで予選を行い、代表校を決定する。出場校は各ブロックからの代表26校と開催地推薦校を加えたチームとする(北海道ブロック8校、東北ブロック5校、関東ブロック8校、北信越・東海・近畿ブロック4校、中国・四国・九州ブロック1校)。

ウ 1学校1チームとし、1チーム競技出場者はゴールキーパー1名以上2名以内を含めて11名以上22名以内とする(但し、プレーヤーは10名以上20名以内とする)。

エ 選手はフェイスマスク(全面を覆うもの)、ネックガード、マウスピースを着用すること。

(4) 外国人留学生については、スピード競技・フィギュア競技は1校男女各1名、アイスホッケー競技は競技出場2名以内とする。

10 表彰

(1) スピード競技

ア 男女別に総合(学校対抗)6位までに賞状、優勝校には(公財)全国高等学校体育連盟会長杯、文部科学大臣杯、(公財)日本スケート連盟会長杯(以上持ち回り)、NHK杯及び読売新聞社杯を授与する。

イ 男女別に各距離の8位までに賞状、3位までに入賞メダルを授与する。

(2) フィギュア競技

ア 男女別に総合(学校対抗)6位までに賞状、優勝校には(公財)全国高等学校体育連盟会長杯、文部科学大臣杯、(公財)日本スケート連盟会長杯(以上持ち回り)、NHK杯及び読売新聞社杯を授与する。

イ 男女別に個人8位までに賞状、3位までに入賞メダルを授与する。

(3) アイスホッケー競技

ア 3位(2校)までに賞状、優勝校には(公財)全国高等学校体育連盟会長杯、文部科学大臣杯、(公財)日本アイスホッケー連盟会長杯(以上持ち回り)、NHK杯及び読売新聞社杯を授与する。

イ 優勝校の各選手に賞状と優勝メダルを授与する。

ウ 準優勝校の各選手に賞状と準優勝メダルを授与する。

エ 3位(2校)の各選手に賞状を授与する。

11 参加申込

※個人情報の取扱について

大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用されることはない。(詳しくは大会ホームページの「個人情報取扱」を参照のこと)

(1) 申込期限

ア 原本の送付について、平成27年12月29日(火) 消印有効

イ 但し、データ送信については、次の通りとする。

① 都道府県別申込、学校別申込、スピード競技申込

平成27年12月25日(金) 正午必着

② 都道府県別申込、学校別申込、フィギュア競技申込

平成27年12月15日(火) 正午必着

※演技予定要素リストは、日本スケート連盟 web 申込を必ず行うこと

③ 都道府県別申込、学校別申込、アイスホッケー競技申込

平成27年12月28日(月) 正午必着

(2) 申込先

〒020-0114 岩手県盛岡市高松4丁目17-16 岩手県高等学校体育連盟事務局内 平成27年度全国高等学校総合体育大会 第65回全国高等学校スケート競技・アイスホッケー競技選手権大会 岩手県実行委員会事務局宛 TEL019-907-0679 FAX019-907-0237 e-mail: inter-high@iwate-skate-ih.com

(3) 申込方法

ア 各都道府県申込責任者は、参加校の関係書類（様式4～様式12Hの必要な書類）を確認の上、大会ホームページ(<http://www.iwate-skate-ih.com/>)より書類（様式1～様式3・選手団連絡票）（entryform1-3.xlsx）をダウンロードして下記の書類を作成し、所属高等学校体育連盟会長を経由して送付すること。

同時に入力済み書類（様式1～様式3・選手団連絡票）のエクセルファイルを電子メールにて添付送信すること。

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| ① 様式1 申込送付書及び送金確認書 | 【郵送】及び【データ送信】 |
| ② 様式2 都道府県選手団申込一覧表 | 【郵送】及び【データ送信】 |
| ③ 様式3 役員・視察員宿泊申込書 | 【郵送】及び【データ送信】 【FAX送信】 |
| ④ 選手団連絡票 | 【郵送】及び【データ送信】 |

イ 各参加校は大会ホームページ(<http://www.iwate-skate-ih.com/>)より各申込用ファイル（学校別申込用、各競技用）をダウンロードして必要な書類を作成し、各都道府県申込責任者に提出すること。同時に各参加校は、各申込用ファイル（学校別申込用、参加する各競技用）およびプログラム掲載用写真を電子メールにて添付送信すること。

- ① 学校別申込ファイル（entryform4.xlsx）

様式4 学校別参加申込書

【郵送】及び【データ送信】

- ② スピード競技申込ファイル（entryform5-8.xlsx）

他に各参加校は、日本スケート連盟ホームページ(<http://skatingjapan.or.jp>)国内競技会オンライン大会申込から参加選手の登録番号・パスワード（日本スケート連盟登録者へは葉書で通知済み）を入力し、大会名（平成27年度全国高等学校総合体育大会 第65回全国高等学校スピードスケート競技選手権大会）を選択。出場種目等を入力する。オンラインシステムへの入力については、12月25日正午で終了し、その後の入力できない。なお、このシステムを利用し、組合せの基準となるタイムランキングのリストを作成するため、男女1500m種目を除く補欠としてのみ参加する選手及びリレー、パシュートのみに参加する選手の入力の必要はない。（補欠、リレー、パシュート参加者は様式5Sから事務局で確認する）

「タイムランキング」について

データの締め切り後各距離のタイムランキングを実行委員会のホームページに掲載する。各校記載責任者は期間中（12月28日～1月3日）に最高タイムを確認し、ランキングのタイムに訂正がある場合は、様式7Sを組合せ抽選会議前日（1月3日）までに電子メールまたはFAXで送信すること。なお、期限までに訂正申込がされない場合その後の変更は認めない。また、電子メールで送信する場合は、表題に「【最高記録変更】〇〇〇〇高等学校」と明記すること。

様式5S スピード競技出場申込書（男・女）

【郵送】及び【データ送信】

様式6S スピード競技バッジテスト取得級貼付用紙

【郵送】

様式7S スピード競技最高記録更新届出書

【FAX】

様式8S スピード競技宿泊等申込書

【郵送】及び【データ送信】 【FAX送信】

※プログラム掲載用写真（チーム写真）

【郵送】又は【データ送信】

- ③ フィギュア競技申込ファイル（entryform9-10.xlsx）

様式9F フィギュア競技出場申込書（男・女）

【郵送】及び【データ送信】

様式10F フィギュア競技宿泊等申込書

【郵送】及び【データ送信】 【FAX送信】

※プログラム掲載用写真（個人写真）

【郵送】又は【データ送信】

- ④ アイスホッケー競技申込ファイル（entryform11-12.xlsx）

様式11H アイスホッケー競技出場申込書

【郵送】及び【データ送信】

様式12H アイスホッケー競技宿泊等申込書

【郵送】及び【データ送信】 【FAX送信】

※プログラム掲載用写真（チーム写真）

【郵送】又は【データ送信】

ウ スピード競技「最高記録更新届出書」について

12月25日以降に開催された公式競技会で、出場予定の種目の最高記録が更新された場合でも、タイムランキ

ングには反映されない。12月25日以前の最高記録更新については「様式7S」に必要事項を記入し、平成28年1月3日（日）正午までに、大会実行委員会事務局宛にFAXで提出すること。

エ 参加料、プログラム代金及び大会報告書代金の送金は銀行振込とし、銀行で発行された振込金受領書のコピーを申込用紙の所定の欄に貼付すること。

オ 送金の際には、実行委員会が指定した銀行口座に電信扱いで振り込むこと（振込手数料は、申込者の負担とする）。

また、送金依頼人名は専門部を設置する都道府県については都道府県名がわかるように、それ以外については**県名及び学校名がわかるよう（個人名にしない）**にすること。なお、実行委員会事務局からは、各参加校に参加料・プログラム代金等の領収書は発行しない。

カ 申込書類の送付は、発送記録が残る方法（書留等）で行うこと。

キ 申込期限に遅れたもの、申込書類に不備のあるものは受け付けない。

(4) 参加料について

ア スピード競技

1名1距離ごとに4,000円（リレー・パシュートは除く）。但し、補欠選手の参加料は徴収しない。

イ フィギュア競技

1名4,000円。但し、補欠選手の参加料は徴収しない。

ウ アイスホッケー競技

1チーム40,000円

エ 申込と同時に納入すること。申込後は、参加の取り消しがあっても返金はしない。

(5) 振込先

振込先	指定銀行	北日本銀行	緑が丘支店
	預金口座	店番073	(普通) 口座番号 7036660
	名義人	平成27年度全国スケート大会 岩手県実行委員会 会長 和山 博人 (ハチイ27ネンドゼンコスケートタイカイ イワケンギョウインカイ カチョウ ワヤマヒト)	

(6) プログラム

参加校競技別に1部を無償配布する。その他は1部1,500円で販売する。代金は参加申込と同時に納入すること。

(7) 大会報告書

競技成績が掲載されている大会報告書を購入希望する学校は、参加申込と同時に申し込むこと。

1部2,000円（送料含む）の代金は、申込と同時に納入すること。

1.2 宿泊

(1) 宿泊の申込については、必ず指定様式を用いて「配宿センター」を経由（FAX送信）すること。

(2) 宿泊等申込書の原本を必ず岩手県実行委員会宛にメール送信および送付すること。

(3) 詳細については、宿泊要項による。

1.3 輸送

輸送については、輸送要項による。

1.4 医療救護

医療救護については、医療救護要項による。

1.5 式典及び諸会議

名称	競技	日時	会場
抽選会議	スピード競技	1月4日（月）10時00分予定	盛岡第三高等学校内予定 (岩手県高等学校体育連盟事務局)
	アイスホッケー競技	1月5日（火）10時00分予定	盛岡第三高等学校内予定 (岩手県高等学校体育連盟事務局)
監督会議	スピード競技	1月19日（火）10時00分予定	岩手県営スケート場内予定
監督主将会議	アイスホッケー競技	1月18日（月）10時00分予定	ホテルメトロポリタン盛岡本館

引率責任者 (監督)会議 滑走順抽選	フィギュア競技	1月19日(火)15時30分予定	ホテルメトロポリタン盛岡本館
開 始 式	スピード競技 フィギュア競技 アイスホッケー競技	1月19日(火)14時00分予定 1月19日(火)14時00分予定 1月18日(月)11時30分予定	ホテルメトロポリタン盛岡本館
閉 会 式 (各競技別)	スピード競技	1月23日(土)競技終了後予定	岩手県営武道館剣道場予定
	フィギュア競技	1月23日(土)競技終了後予定	盛岡市アイスアリーナ内予定
	アイスホッケー競技	1月22日(金)競技終了後予定	盛岡市アイスリンク内予定

16 留意事項

- (1) 諸事情により不参加が決定した学校は、速やかにその旨をFAXまたは電子メールで実行委員会事務局に連絡すること。
- (2) 各競技の練習時間は、実行委員会事務局で割り当てる。
- (3) スピード競技出場者は、必ずバッジテスト認定証を持参しなければならない。
- (4) フィギュア競技の引率責任者(監督)は、選手のバッジテスト受験者手帳及びビショートプログラム競技で使用する音楽の録音媒体を引率責任者(監督)会議に持参すること。また、選手は、大会期間中バッジテスト受験者手帳を携帯していなければならない。
- (5) フィギュア競技で使用する音楽の録音媒体はMD・CDとする。録音媒体には、学校名・選手名を明記すること(シール等を媒体に貼付しないこと)。また、万が一に備えて、予備のMD・CD(提出したものと異なる録音媒体が望ましい)を必ず用意しておくこと。MDはノーマルモードで録音すること。
- (6) 貴重品の管理については、各自の責任において行うこと。

17 実行委員会事務局

平成27年7月15日(水)から

〒020-0114

岩手県盛岡市高松4丁目17-16 岩手県高等学校体育連盟事務局内

平成27年度全国高等学校総合体育大会

第65回全国高等学校スケート競技・アイスホッケー競技選手権大会

岩手県実行委員会事務局

TEL 019-907-0679 FAX019-907-0237

e-mail: inter-high@iwate-skate-ih.com

18 各会場の住所

区 分	競 技 名 会 場	住 所
開 始 式 (3競技)	ホテルメトロポリタン盛岡本館	〒020-0034 盛岡市盛岡駅前通1番地44号
ス ピ ー ド 競 技	岩手県営スケート場 スピードスケートリンク	〒020-0122 盛岡市みたけ5丁目11番地30号
フ ィ ギ ュ ア 競 技	盛岡市アイスアリーナ	〒020-0866 盛岡市本宮5丁目4番地1号
アイスホッケー競技	盛岡市アイスリンク	〒020-0866 盛岡市本宮5丁目3番地3号
	花巻市石鳥谷アイスアリーナ	〒028-3171 花巻市石鳥谷町中寺林6地割 92番地1
	岩手県北青少年の家スケート場	〒028-6106 二戸市仁左平字放森61番地35